

持続可能な権利擁護支援モデル事業の 現状と課題 豊田市の実践から考える

2023年

7月11日



18:00～20:00

参加費 無料
要事前申込み

当連合会は、2022年3月に閣議決定された第二期成年後見制度利用促進基本計画が提起する成年後見制度等で見直しが必要な諸課題について検討を深めるべく「連続学習会」を開催しています。

今回は、成年後見制度以外の総合的な権利擁護支援策として、先駆的な実践（簡易な金銭管理等を通じ、地域生活における意思決定を支援する取組）をモデル事業として行っている愛知県豊田市の状況を伺い、その課題等について意見交換を行います。

当事者・支援者の方、専門職、関係諸機関に限らず、市民の皆様にも広く参加いただければと思います。

定員 500名（先着順）

開催方法 Zoomウェビナーを利用したオンライン開催

申込方法 下記URL又は二次元バーコードから、
7月6日（木）までにお申し込みください。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/2kkgasmf/0711/>



当日の参加方法は申込みされた方にメールでご案内いたします。

愛知県豊田市の実践報告

服部 弘幸 氏（厚生労働省社会・援護局地域福祉課成年後見制度利用促進室室長補佐）

安藤 亨 氏（愛知県豊田市福祉部福祉総合相談課権利擁護支援担当長）

熊田 均 弁護士（愛知県弁護士会・日弁連高齢者・障害者権利支援センター委員）

意見交換

パネリスト

安藤 亨 氏

木本 光宣 氏（特定非営利活動法人ユートピア若宮理事長）

永田 祐 氏（同志社大学社会学部教授・社会福祉士）

服部 弘幸 氏

山下 陽子 弁護士（愛知県弁護士会）

コーディネーター

水島 俊彦 弁護士（第二東京弁護士会・日弁連高齢者・障害者権利支援センター委員）

※手話通訳を希望される場合は6月28日（水）までに下記問合せ先までご連絡ください。